

# 日本養護教諭養成大学協議会オンラインミーティング報告 —新型コロナウイルス感染症対策のなかで、 養護教諭養成大学における教育の質をどう保証するか—

会長 遠藤伸子（女子栄養大学）

副会長 池添志乃（高知県立大学）、竹鼻ゆかり（東京学芸大学）

## 1. 開催の趣旨と当日の様子

日本養護教諭養成大学協議会では、2020年6月14日（日）に、オンラインミーティング ZOOM により、「日本養護教諭養成大学協議会 オンラインミーティング—新型コロナウイルス感染症対策のなかで、養護教諭養成大学における教育の質をどう保証するか—」を開催しました。

新年度の始まりとともに COVID-19 対策が求められるなか、文部科学省をはじめとした国の方針にのっとり、各大学では、遠隔授業や学内外の実習の応等を行わねばならない状況となりました。対応に苦慮した大学も少なくないと思われまます。本協議会にもいくつかの大学から、病院実習や養護実習等の措置に対する問い合わせがありました。

こうした状況を踏まえ、日本養護教諭養成大学協議会では、役員会で急遽、養護教諭養成大学における新型コロナウイルス感染症対策のなかでの教育の質を保証するための情報交換の場とすることを目的に、本ミーティングを開催しました。今年度は、感染症対策として、例年9月に行っている養成教育フォーラムを中止としたため、その代替としても本ミーティングが会員の皆様にとって有意義な時間となることを願っての開催となりました。

当日は会員校皆様のご協力のおかげで3つの分科会に延べ200名余りの方にご参加いただき、活発な情報共有、意見交換ができました。各養成機関のもつ課題は様々ですが、各校の工夫を凝らした取り組みは、今後も継続する COVID-19 対策の中での教育の展開に有用であったことが伺えました。

このオンラインミーティングを通じ、協議会として、社会情勢や教育行政の動向をふまえながら、多様な教育背景をもつ養成大学が相互に学び合える企画を検討し、養護教諭養成における質の向上、充実に貢献していく使命を実感しました。今後も継続する COVID-19 対策の中で有用な情報等を発信して参ります。

ご参加、ご協力いただきました皆様に、改めて感謝申し上げます。

## 2. 終了後の参加者の皆様からのアンケート結果からのミーティングの評価

ミーティング終了直後に、参加者の皆様には、オンラインミーティングに対する評価を頂くため、グーグルフォームによるアンケート調査にご協力いただきました。

その結果、表に示すとおり「役立つ学びや情報を得られましたか？」という問いに対しては、いずれの分科会でも「とても思う」「まあまあ思う」が8割程度を占め、皆様に満足いただける成果を果たせたと評価しております。

また自由記述では、有意義であったという記載が多い一方、話題を先に提示しておく、テーマを絞る、などの建設的な要望もあり、今後の参考とさせていただきます。

**表 「各分科会で役立つ学びや情報が得られたか」の回答割合**

	回答者数	とても思う		まあまあ思う		どちらでもない		余り思わない		思わない	
		度数	割合%	度数	割合%	度数	割合%	度数	割合%	度数	割合%
第1分科会	68	44	64.7	14	20.6	6	8.8	3	4.4	1	1.5
第2分科会	71	37	52.1	18	25.4	9	12.7	6	8.5	1	1.4
第3分科会	44	25	56.8	7	15.9	6	13.6	5	11.4	1	2.3

### 自由記述の抜粋

- ・集中して会議に参加できました。ネット会議もいいですね。
- ・たくさんの実践を学ぶことができました。ありがとうございます。皆様の実践やご意見を参考に、本学の対応を検討していきたいと思えます。
- ・学生たちの学びを保証するために悩みながら過ごしている中、このような会を計画・運営していただきありがとうございます。どの大学の先生も悩みながら工夫され、学生の力も借りながら授業を実施されている様子に元気をいただきました。ありがとうございます。
- ・第一分科会のみ参加しました。実習の期間短縮などが主な話題でしたが、そもそもなぜ期間が短縮されたかという感染拡大を防ぐことが目的なので、外部ボランティアを依頼する場合はこれまで以上に慎重にしなければならないと思えました。
- ・各大学の臨床実習について聞くことができ勉強になりました。学内の実習についても聞きたかったです。
- ・今年度の（新型コロナ影響下における）病院実習に関する各養成大学の現状と、当座の対策について伺うことができ、大変参考になりました。なお、今後の「病院実習」のあり方については、別途意見交換する機会を設ける必要があるように思われました。例えばどこまでを「病院実習」の範疇とするかなど、解釈や認識に違いがあることもわかり、共通理解の必要性を感じたりしたからです。ありがとうございました。
- ・テーマが複数（授業、学内演習等）あり、絞りづらい印象を持ちました。多くの大学で対面授業が難しい状況にあることがわかりました。
- ・課題の提示を事前に頂けると準備できたこともあったかなと感じました。たくさん情報をいただき、明日からの活力にしたいと考えます。慣れないZOOM会議で長時間でずっと疲れましたが、ご準備頂いた役員の先生方には本当に感謝申し上げます。こうして課題を共有して話し合える場は貴重だということを再認識しました。今後も開催して頂けるとありがたいです。

・本学も他大学も手探りの中，工夫されていることがわかりました．本学は養護教諭養成の担当者も一人であり，途方にくれることが多いですが，他の大学の状況をお聞きし，がんばる力をいただいた気がします．今日のディスカッションでもありましたが，オンラインで使用できる動画（DVD やサイト）やアイデアを是非，HP など配信いただけると嬉しいです．

### **3. 分科会報告**

当日は，次の3つの分科会を設け，会員の皆様にご参加いただいたのち，各分科会とも，2つのグループに分かれ役員が司会進行を務めながら，情報交換，意見交換を行いました．分科会の詳細を次に述べますので，参考にしていただければ幸いです．

[第1分科会](#)

[第2分科会](#)

[第3分科会](#)